

小張小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
小張小 合1640	県道 野田牛久線	小張地内	交通量がある。歩道がなく危ない。	安全な歩行スペースの確保。	歩道設置	茨城県	H29.3 完成
小張-2	市道11097号線	小張地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車の進入を防ぎたい。車へ通学路であると注意喚起。	路面表示	市	H27.3 完成
小張-3	市道11101/11102号線	小張地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路であると注意喚起。	路面表示	市	H27.3 完成
小張-4-1	市道11170号線	新張地内	車がスピードを出す。防犯灯がなく危険。	車のスピードの抑制。	路面表示・イメージハンブ	市	H27.3 完成
小張-4-2	市道11179号線	市野深地内	車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。車へ通学路であると注意喚起。	路面表示・イメージハンブ	市	H29.3 完成
小張-5-1	市道11138号線	小張地内	止まれが表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	路面表示・イメージハンブ	市	H29.3 完成
小張-5-2	市道2級13/11134号線	新張地内	車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	路面表示・イメージハンブ	市	H31.3 完成
小張-6	市道11098/11100号線	小張地内	道が狭く、抜け道として利用する車が多い。	車へ通学路であると注意喚起。	路面表示	市	H27.3 完成
小張-8	市道2級6号線	陽光台地内	車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装・歩道だまり	市	H30.3 カラー舗装 完成
小張-17	市道2級13号線	新張地内	交通量がある。車道と歩道が分離されておらず危険。	車に歩行空間を認識させたい。	カラー舗装	市	H30.3 カラー舗装 一部完成
小張①	市道1級15号線	陽光台地内	交通量がある。車道と歩道が分離されておらず危険。	安全に道路を横断する。	信号機設置 通学路の変更	常総警察署 学校	現状では信号機設置ができないため、通学路変更で対応する。
小張②	市道1級14号線	陽光台地内	信号・横断歩道がなく危険。	安全に道路を横断する。	信号機設置・横断歩道設置	常総警察署	H27.3 完成
伊奈中-3	市道11174号線	新張地内	車がスピードを出す。	車へ通学路であると注意喚起。	路面表示	市	H29.3 完成
伊奈中-4	都市軸道路	奉社地内	歩道が途切れている。	歩道部分の安全確保。	歩道設置	茨城県	H30.3 完成
伊奈中①	都市軸道路	谷口地内	街灯無し。	街灯設置。	防犯灯設置	市	H31.3 支柱完成予定 ※送電時期は未定

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
小張R1-1	市道11104号線	小張地内	見通しが悪い。人や車の通りが少なく不審者の発生恐れ。	危険看板の設置、定期的な樹木・雑草の伐採	看板の設置、私有地管理依頼	市	防災課にて防犯看板の設置
小張R1-2	市道1級15号線	小張地内	車が進入してくる恐れがあり危険。	車の進入を防ぐ	車止め等の設置	市	車止め等設置
伊奈中R1-1	市道11179号線	新張地内	横断時の見通しが悪い。交通量もあり横断歩道がなく危険。	安全に道路を横断する。	路面表示・横断歩道の設置	市	路面表示
伊奈中R1-3	県道野田牛久線 市道11135号線	小張地内	舗装が荒れている。県道を渡る横断歩道や信号機が無い。	新たに通学路として指定する。	舗装修繕工事、横断歩道、歩道溜まり、押しボタン式信号の設置	茨城県 常総警察署 市	舗装修繕工事 歩道溜まり、横断歩道の設置、押しボタン式信号の設置

谷井田小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
谷井田小 合1643	市道14191号線	谷井田地内	車道と歩道が分離されておらず危険。	転落防止。	転落防止柵設置	市	
谷井田-1	県道 谷井田稲戸井停車場線	谷井田地内	交通量の多い県道を横断する際に列ができてしまい危険。	児童・生徒が安全に横断するのを待つスペースの確保。	歩道だまり	茨城県	H29.3 完成
谷井田-2-1/ 谷井田-2-2	市道1級31号線	中平柳～下平柳	見通しが悪く、横断歩道が薄くなっている(中平柳)。交通量が多い。車がスピードを出す。	見通しが悪いので車へ注意喚起。車のスピードの抑制。安全に道路を横断する。	路面表示・イメージハンブ・横断歩道設置	市ノ常総警察署	H29.3 完成
谷井田-4	市道1級31号線	下平柳地内	横断するのが危険。	安全に道路を横断する。	イメージハンブ	市	H29.3 完成
谷井田-5	市道15120号線	谷井田地内	車がスピードを出す。	車へ通学路であること注意喚起。	路面表示・イメージハンブ	市	
谷井田-6	県道 取手つくば線	谷井田地内	横断歩道を渡るまでの区間に歩道がなく危険。	児童・生徒が安全に横断するのを待つスペースの確保。	歩道だまり	茨城県	H29.3 完成
谷井田-7	市道14088号線	谷井田地内	止まれの表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	路面表示・イメージハンブ	市	H30.3 完成
谷井田-9	市道14117/14126号線	谷井田地内	交通量の多い通りを通学して危険。	通学路を変更する事により安全に登校する。	水路に歩道橋設置	市	H30.3 完成
谷井田-14	市道14061号線	谷井田地内	車道と歩道が分離されておらず危険。	車のスピード抑制。	狭さく	市	H30.3 完成
谷井田-15	市道14059号線	谷井田地内	車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。車へ通学路であること注意喚起。	カラー舗装	市	H31.3 完成
谷井田-24	市道14088号線	谷井田地内	車がスピードを出す。車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。車へ通学路であること注意喚起。	カラー舗装	市	H31.3 完成
谷井田①	人道橋	谷井田地内	幅員が狭くすれ違いが難しい。	通学路を変更することにより安全なルートを確認する。	人道橋設置	市	

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
谷井田R1-1	市道1級35号線	谷井田地内	歩道も無く交通量もあり危険。	オレンジのラバーポールを設置してもらいたい。	ラバーポール等の設置	市	路側帯カラー舗装
谷井田R1-2	県道 取手つくば線	上谷井田地内	横断歩道を渡るのが危険。	横断歩道を安全に渡るようにする。	信号機の設置、カラー舗装などによるスピード抑制	茨城県 常総警察署	減速表示の検討(茨城県) 信号機設置基準に満たないため整備不可(常総警察)
谷井田R1-3	県道 取手つくば線	谷井田地内	防護柵がない。	滋賀県の事故のようにならないよう、安全を確認する。	防護柵等の設置	茨城県、市	用地の確保が難しいため整備不可であるが、プログラムへは掲載したい。
伊奈中R1-2	県道 取手つくば線	福原地内	交通量がある。車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な道路の通行。	歩道の整備 道路標示の明確化	茨城県	事業化の検討

豊小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
豊-1	市道12105号線	豊体地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。車へ通学路であると注意喚起。	幅員再配分	市	H31.3 完成
豊-2	市道1級33号線	福田～長渡呂	車がスピードを出す。横のとの事故が多い。歩道がない。	車のスピードの抑制。安全な歩行スペースの確保。	イメージハンブ・路面表示	市	H30.3 完成
豊-3	市道12058号線	青木地内	県道への抜け道に利用する車が多く危険。	車のスピードの抑制。車へ通学路であると注意喚起。	狭さく	市	H27.3 完成
豊-6	市道1級33号線	福田～長渡呂	車がスピードを出す。横のとの事故が多い。歩道がない。	車のスピードの抑制。安全な歩行スペースの確保。	歩道設置	市	
豊-10	市道2級20号線	長渡呂地内	車がスピードを出す。横断するのが危険。	車のスピードの抑制。安全に道路を横断する。	路面表示・イメージハンブ・狭さく	市	H29.3 完成
豊-11	市道12054号線	青木地内	車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。車へ通学路であると注意喚起。	路面表示・カラー舗装	市	H29.3 完成
豊①	県道 常総取手線	豊体地内	交通量がある。歩道がなく危ない。	安全な歩行スペースの確保。	歩道設置	茨城県	H31.3 完成
伊奈中-1	市道12111/ 14019号線	福田地内	止まれの表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	路面表示	市	H29.3 完成
伊奈中-2	常総取手線/ 都市軸道路	豊体・成瀬地内	街灯無し。	歩道部分の安全確保	街灯の設置	市	H30.3 完成
伊奈中-3	県道 常総取手線	豊体地内	街灯無し。	歩道部分の安全確保	街灯の設置	市	H30.3 完成

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
豊R1-1	野田牛久線	豊体地内	横断歩道が消えかけている。ガードレール設置。	ガードレールを延長し設置する。横断歩道の塗り直し	ガードパイプの設置 横断歩道塗り直し	茨城県、 常総警察署	ガードレール追加可否の検討 速度規制、ダイヤの路面表示
豊R1-2	野田牛久線	豊体地内	歩道が一部途切れている	安全な歩行スペースの確保。	歩道の整備	茨城県	事業化検討

三島小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
三島小 合1650	県道 高岡藤代線	下島地内	交通量が多く、巻き込み事故が心配。	安全な歩行スペースの確保。	ラバーボールの設置 路面標示	茨城県	H31.3 ラバーボール設置
三島小 合1652	県道 高岡藤代線	上島1088-2	カーブで見通しが悪く、横断時の車との接触が心配。	安全に道路を横断する。	信号機設置	常総警察署	
伊奈中 合3514	県道 取手つくば線	福原230	交通量が多い。歩道がなく危険。	安全な歩行スペースの確保。	歩道設置	茨城県	H30計画 H31施工予定
三島-2	市道13465号線	戸崎地内	交差点差路が危険。	車へ通学路であると注意喚起。	路面表示	市	H29.3 完成
三島-3	市道15058号線	戸茂地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路であると注意喚起。	路面表示・イメージハンブ	市	H29.3 完成
三島-8-1	市道1級36号線	山王新田地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装	市	H27.3 完成
三島-8-2	市道1級31号線	山王新田地内	車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装	市	H31.3 完成
三島-9	市道15155号線	山王新田地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装	市	
三島-10	市道2級29号線	山王新田地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装	市	H30.3 完成
三島①	市道1級34号線	上島地内	直線で車がスピードを出すので、道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	横断歩道設置 看板設置(歩行者有)	常総警察署 市	
伊奈東中①	市道2級23号線	戸茂地内	道が狭い。車もスピードを出すので危険。	安全な歩行スペースの確保。	路面表示・イメージハンブ	市	

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
三島R1-1	県道 高岡藤代線	下島地内	交通量が多く、巻き込み事故が心配。	安全な歩行スペースの確保。	ラバーボールの増設	茨城県 市	三島小合1650Iに掲載 ラバーボールの設置(県) 外側線の引直し(市)
三島R1-2	市道2級28号線	山王新田地内	交通量が多く、橋を越えた車が横断歩道で待っている児童の認知が運くなる。	横断歩道ありなどの路面表示	路面表示	市	路面表示
三島R1-3	市道15155号線	下島地内	橋の手前が転落・滑落の恐れ。 夏場の草丈が高くなり見通しが悪く不審者等の発生の恐れ。	橋の手前にも転落防止柵の設置。 除草	落下防止柵の設置 除草	茨城県	河川改修。歩行者専用橋の 架け替え中
三島R1-4	県道 取手つくば 線 市道1級31号線 市道1級36号線	山王新田地内	4方向からの交通量が多く、危険。	減速を指示する路面表示	路面表示 歩道溜まり部分へ ラバーボール等の設置	茨城県	県道部分の路面表示
三島R1-5	県道 高岡藤代線	下島地内	緩やかカーブで見通しが悪い。 交通量が多く、速度も速いので危険	減速を指示する路面表示	路面表示 ボール等の設置	茨城県	ラバーボールの設置

板橋小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
板橋小 合1654	市道208号線	狸穴地内	市道が狭く、朝夕両側路地から出入りする車両がある。	安全な歩行スペースの確保。	幅員再配分	市	
伊奈東中 合3520	県道 取手つくば線	板橋地内	歩道が途中でなくなっているのが危険。	安全な歩行スペースの確保。	通学路の変更	学校	近くでバイパス道の計画があるため、それを踏まえ通学路を検討(茨城県と調整)
板橋-2	市道13298号線	板橋地内	交通量がある。歩道がなく危険。	車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装	市	H29.3 完成
板橋-6	市道119号線	野堀地内	道が狭い。歩道がなく危険。	安全な歩行スペースの確保。	歩道設置	市	
板橋-8/ 伊奈東中①	都市幹線2号線 (市道1級34号線)	武兵新田地内	現在歩道のない道路を通学して危険。	安全な歩行スペースの確保。	歩道設置	市	H27.3 完成
板橋-11	市道1級16号線	伊奈東地内	車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。 車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装	市	H30.3 完成
板橋-12	市道13070号線	伊奈東地内	車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。 車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装	市	H30.3 完成
板橋-13	市道13067号線	伊奈東地内	止まれの表示が壊れている。車がスピ	車のスピードの抑制。	カラー舗装	市	H30.3 完成
板橋-19	市道13292号線	板橋地内	横断するのに横断歩道がなく危険。	安全に横断する。	歩道だまり	市	H27.3 完成
板橋①	県道 野田牛久線	板橋～野堀	車道と歩道が分離されておらず危険。	安全な歩行スペースの確保。	歩道設置	茨城県	H30.3 完成
伊奈東中-1	市道2級23号線	南太田～戸茂	坂道の見通しが悪く危険。	車へ通学路である注意喚起。	路面表示・イメージハンブ	市	H30.3 完成

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
板橋R1-1	市道2級14号線	伊奈東地内	朝の交通量が多い。	信号機の設置。	信号機の設置	市 常総警察署	押しボタン式信号の設置 (信号機がつかない場合は路面表示の整備で対応可能)
板橋R1-2	市道13070号線	伊奈東地内	見通しが悪い。通行している車の速度が速い。	速度抑制の路面表示 横断歩道の設置	路面表示 横断歩道の設置	市	路面表示
伊奈東中R1-1	市道2級23号線	南太田地内	横断歩道付近で道路幅が狭い。新道路の開通により車の交通量が増加。	安全に道路を横断する。	道路幅の拡張 ポール等の設置	市	歩道溜まりの設置

東小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
東-1	市道16059号線	東栗山地区	交通量がある。車道と歩道が分離されておらず危険。Y字路付近が危ない。	車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装・路面表示	市	H29.3 完成
東-5	市道1級37号線	東栗山地区	車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装・路面表示	市	
東-8	市道13477号線	神生地区	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路であると注意喚起。	路面表示	市	
東-10 (合3516)	市道2級25号線	足高地区	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。夜間暗く危険。	車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装・防犯灯設置	市	H30.3 完成

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
東R1-1	市道16110号線	城中地区	一時停止の看板が見えづらく横断が危険。	一時停止、通学路等の標識設置 止まれ、通学路の路面表示	看板設置・路面表示	市	路面表示

谷原小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
谷原-1	市道23154号線	加藤地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装	市	H27.3 完成
谷原-3	市道23069号線	川崎地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路である注意喚起。	路側帯カラー舗装	市	
谷原-6	市道23072号線	川崎地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装	市	
谷原-10	市道2級13号線	東楢戸～市野深	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装	市	H29.3 カラー舗装 一部完成
谷原-11	市道23143号線	加藤地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装	市	H29.3 完成
谷和原中-2	市道22133/23078/23083号線	西丸山地内	抜け道として利用する車が多く危険。	安全な歩行スペースの確保。	幅員再配分	市	
谷和原中-4	市道1級26号線	下小目地内	止まれの表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	路面表示	市	H30.3 完成
谷和原中①	市道23091号線	西楢戸地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。街灯無し。	車へ通学路である注意喚起。	路面表示、イメージハンブ、カラー舗装、街灯設置	市	
谷和原中②	県道 つくば野田線	東楢戸地内	登校時には急な下り坂のため自転車による接触事故の恐れ。	登下校生徒への注意喚起	自転車へ注意喚起の安全施設等の設置	茨城県	H30 生徒への通学指導(坂道は自転車を降りること)
谷和原中③	県道 つくば野田線	西楢戸地内	歩道が途切れることにより、車両の多い道路を横断。	横断歩道を渡らずに通学が可能。	歩道の整備	茨城県	H30一部整備完了

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
谷原R1-1	市道2級12号線	加藤地内	高速度道路高架下、昼間でも薄暗い。付近に建物が少なく、雑草が高く生い茂る。不審者出没あり。	街灯の設置、雑草の除去、看板の設置	防犯灯設置 注意看板の設置	市	防犯看板の設置
谷原R1-2	市道23070号線	川崎地内	田んぼの細い道路。見通しがよく通行する車の速度が速い。二箇所の十字路も危険。	止まれの標識設置。 危険を知らせる看板設置。	標識の設置 路面表示	市	路面表示
谷原R1-3	市道2級18号線	下小目地内	両側が田んぼで、道が狭い。	カラー舗装	カラー舗装	市	路面表示
谷和原中R1-1	市道2級18号線	下小目地内	止まれの表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	道路を安全に通行する。	車のスピード抑制 路面表示塗り直し	市	路面表示
谷和原中R1-2	県道 つくば野田線	西楢戸地内	歩道が途切れることにより、車両の多い道路を横断。	道路を安全に横断する。	横断歩道設置 歩道の整備	茨城県	事業中で用地買収中

十和小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
十和-1	市道22091号線外	日川～真木地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車のスピードの抑制。車へ通学路であると注意喚起。	路面表示	市	H27.3 完成
十和-2	市道22067/ 22073号線	上長沼地内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車のスピードの抑制。車へ通学路であると注意喚起。	路面表示	市	H27.3 完成
十和-4	市道22085号線	上長沼～日川	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装	市	H27.3 完成
十和-5	市道22085号線	上長沼～日川	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装・路面表示	市	
十和-6	市道1級7号線	下長沼地内	車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。車へ通学路であると注意喚起。	イメージハンブ	市	H30.3 完成
十和-8	市道23023号線	上長沼～下長沼	止まれが表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	イメージハンブ	市	H30.3 完成
十和-12	市道1級8号線	田村～上長沼	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。	車へ通学路であると注意喚起。	カラー舗装	市	H29.3 完成

令和元年度 学校から挙げた危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
十和R1-1	常総取手線	下長沼地内	歩道沿いに雑草が生えており、雑草が伸びると歩行が困難。	歩行者の安全確保	除草	茨城県	除草の実施、除草対策

福岡小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
福岡-1-2	市道1級2号線	福岡市内	県道に抜ける車が多い。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装・路面表示・イメージハンブ	市	H27.3 完成
福岡-2	市道21107号線	福岡市内	道が狭い。車道と歩道が分離されておらず危険。夜間暗く危険。	車へ通学路である注意喚起。夜間安全に通行する為。	カラー舗装・路面表示	市	H30.3 完成
福岡-3	市道2級1号線	台～福岡	交通量がある。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装・狭さく・路面表示	市	H29.3 完成
福岡-6	市道1級4号線	福岡市内	県道に抜ける車が多い。	車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装・路面表示	市	H30.3 一部完成
福岡-10	市道22007号線	福岡市内	止まれの表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	路面表示・イメージハンブ	市	H27.3 完成

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
福岡R1-1	市道1級2号線	福岡市内	歩道が大変狭く、車もスピードを出して通過するため危険。	車のスピードの抑制。車へ通学路である注意喚起。	注意看板の設置	市	注意看板の設置

小絹小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
小絹-1/ 小絹-6	市道1級28号線	簡戸地内	横断歩道が薄くなっている。道が狭い。車がスピードを出す。道路の横断が危険。	車のスピードの抑制。安全に道路を横断する。	イメージハンブ・路面表示・横断歩道新規設置と再塗装	市/ 常総警察署	H27.3 完成
小絹-2	市道2級9号線	小絹～細代	車がスピードを出す。国道294号線の抜け道に使う車が多い。	車のスピードの抑制。車へ通学路である注意喚起。	カラー舗装	市	H30.3 一部完成
小絹-14/ 小絹-15	市道2級9号線	小絹～細代	車がスピードを出す。国道294号線の抜け道に使う車が多い。	車のスピードの抑制。車へ通学路である注意喚起。	狭さく	市	
小絹-17	市道24101号線	小絹地内	4差路になっており危険。	車へ通学路である注意喚起。	交差点カラー舗装・路面表示	市	H30.3 完成
小絹-19	市道24344号線	簡戸地内	県道からガソリンスタンドに出入する車が多く危険。	車へ通学路である注意喚起。	路面表示 看板設置(学童注意)	市	H27.3 完成
小絹①	-	絹の台地内	止まれの表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	ゾーン30規制	常総警察署	H27.3 完成
小絹中①	市道2級17号線	簡戸地内	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	横断歩道設置	常総警察署	H30.3 完成

令和元年度 学校から挙がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
小絹小R1-1	市道1級28号線	簡戸地内	車がスピードを出す。国道294号線の抜け道に使う車が多い。過去に、児童の死亡事故も発生している。過去3年でも2件の交通事故が発生。	車のスピードの抑制。安全に道路を横断する。	横断歩道塗り直し、グリーンベルトや斜線分離帯のコーンポストやガードレール等の設置。	常総警察署 市	路面表示 横断歩道、停止線、ダイヤ、規制
小絹小R1-2	市道2級9号線 市道24101号線	小絹地内	道幅が狭く、朝夕の交通量が多いので危険。	車のスピードの抑制。	横断歩道塗り直し、グリーンベルトや斜線分離帯のコーンポストやガードレール等の設置。	市	幅員狭小のため整備不可 (必要であれば路面表示) 防犯カメラの設置
小絹中R1-1	市道1級29号線 市道2級17号線	平沼地内	カーブを下っている自転車からは、ミラーがあるが交差点に新秋してくる車両が促えにくい。車両からも横から降りてくる自転車が発見しにくい。ミラーが汚れている。	安全に交差点を通行する。	交差点中心部に点滅ランプ設置。 新規カーブミラーの設置。自転車車のスピード抑制の注意喚起。	市	路面表示
小絹中R1-2	市道2級17号線	簡戸地内	道の片側が崖になっており、ガードレールが無い箇所がある。	崖への転落防止	ガードレールや注意看板等の設置	市	防護柵等の設置
小絹中R1-3	市道2級17号線	簡戸地内	見通しが悪く非常に危険である。さらに道の片側が崖になっており、法面が崩れる可能性もあり危険。	安全に道路を通行する。	交差点改良工事	市	交差点改良工事

陽光台小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況(H31年3月時点)
陽光台-1	市道25013号線	陽光台4丁目	歩道が無く、朝夕に車の抜け道になっている。	車のスピードの抑制、車へ通学路であるとは注意喚起。	路面表示	市	H30.3 完成

令和元年度 学校から挙げた危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
陽光台R1-1	県道 つくば野田線	陽光台2丁目	登校時に特に交通量が多い。歩車分離信号になっていないので、低学年児童の中には渡りきれない場合もある。	安全に道路を横断する。	歩道だまりへのポール、ガードレールの設置。	茨城県	事業化検討
陽光台R1-2	市道1級13号線	陽光台1丁目	車が進入してくる恐れがあり危険。	安全な歩道の確保	車止め等設置	市	車止め等設置
陽光台R1-3	市道1級11号線	陽光台4丁目	車が進入してくる恐れがあり危険。	安全な歩道の確保	車止め等設置	市	車止め等設置

富士見ヶ丘小学校区 対策箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	対応状況 (H31年3月時点)
富士見ヶ丘-1	市道25001号線	富士見ヶ丘2丁目	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	横断歩道設置	常総警察署	H30.3 完成
富士見ヶ丘-2	市道25001号線	富士見ヶ丘2丁目	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	横断歩道設置	常総警察署	H30.3 完成
富士見ヶ丘-3	市道25005号線 市道25036号線	富士見ヶ丘2丁目 富士見ヶ丘3丁目	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	横断歩道設置	常総警察署 市	H30.3 完成
富士見ヶ丘-4	市道25039号線	富士見ヶ丘3丁目	遊水地管理用道路入口でフェンスが無い。	立ち入らないよう注意喚起する。	「入ると危険」等の看板設置	茨城県	
富士見ヶ丘-5	市道25006号線	富士見ヶ丘3丁目	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	横断歩道設置	常総警察署	H30.3 完成
富士見ヶ丘-6	市道1級10号線	富士見ヶ丘3丁目	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	横断歩道設置・信号設置	常総警察署	H30.3 横断歩道 完成
富士見ヶ丘-7	市道1-10号線	富士見ヶ丘1丁目	止まれの表示が薄くなっている。車がスピードを出す。	車のスピードの抑制。	横断歩道設置	常総警察署	H30.3 完成
富士見ヶ丘-8	市道25062号線	富士見ヶ丘1丁目	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	横断歩道設置	常総警察署	H30.3 完成
富士見ヶ丘-9	市道1級10号線	富士見ヶ丘1丁目	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	信号設置	常総警察署	
富士見ヶ丘-10	東櫛戸・台線	富士見ヶ丘2丁目	道路の横断が危険。	安全に道路を横断する。	信号設置	常総警察署	

令和元年度 学校から学がった危険箇所

整備番号	路線名	住所	状況・危険な内容等	対策を行う目的	対策内容	事業主体	検討結果
富士見ヶ丘R1-1	県道 東櫛戸真瀬線	富士見ヶ丘1丁目	朝登校中、信号待ちしている時、大人数で車道にはみ出しそうになる。通勤時間のため、交通量も多くスピードを出している車もあり危険。	道路を安全に横断する。	ガードレールもしくは、ポール等の設置。	茨城県	事業化検討
富士見ヶ丘R1-2	県道 東櫛戸真瀬線	富士見ヶ丘2丁目	朝登校中、信号待ちしている時、大人数で車道にはみ出しそうになる。通勤時間のため、交通量も多くスピードを出している車もあり危険。	道路を安全に横断する。	ガードレールもしくは、ポール等の設置。	茨城県	事業化検討
富士見ヶ丘R1-3	市道1級10号線	富士見ヶ丘1丁目	車が進入してくる恐れがあり危険	安全な歩道の確保	車止め等設置	市	車止め等設置
富士見ヶ丘R1-4	市道1級10号線	富士見ヶ丘1丁目	車が進入してくる恐れがあり危険	安全な歩道の確保	車止め等設置	市	車止め等設置